



2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年2月9日

上場会社名 株式会社ショーエイコーポレーション 上場取引所 東
コード番号 9385 URL <https://www.shoei-corp.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 芝原 英司
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員コーポレート (氏名) 稲谷 和樹 (TEL) 06-6233-2636
四半期報告書提出予定日 2024年2月13日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第3四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	14,739	△6.7	582	662.9	1,272	-	1,139	-
2023年3月期第3四半期	15,803	10.3	76	△78.7	△465	△235.5	△574	△363.0

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 1,219百万円(-%) 2023年3月期第3四半期 △564百万円(△513.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	147.42	-
2023年3月期第3四半期	△74.30	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第3四半期	9,831	3,869	39.4	500.72
2023年3月期	11,034	2,804	25.4	362.94

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 3,869百万円 2023年3月期 2,804百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	-	0.00	-	20.00	20.00
2024年3月期	-	0.00	-	-	-
2024年3月期(予想)	-	-	-	20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	21,856	5.4	1,166	656.5	1,146	-	803	-	103.90

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2024年3月期3Q	7,850,000株	2023年3月期	7,850,000株
2024年3月期3Q	122,736株	2023年3月期	122,736株
2024年3月期3Q	7,727,264株	2023年3月期3Q	7,727,264株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルスの感染症の法的位置付けが移行したことで社会経済活動の正常化がより進み、景気は緩やかな回復基調となりましたが、世界的な金融引き締め等による海外景気の下振れが国内景気に及ぼすリスクに加え、急激な為替変動、中東地域をめぐる情勢及び物価の上昇など依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社グループを取り巻く環境は、物流コストの高騰、為替相場の急激な変動による輸入仕入価格の上昇など厳しい事業環境が続く中、収益性を高める体質に変革していくことが必要であります。そのために商品価格や仕入ルートの見直しや、在庫の削減等収益改善に努め、当社の国内外の生産拠点を最大限活用したメーカー志向を推進し、パッケージを起点としてお客様の要望をくみ取り、様々なサービスを提供する複合営業を強化し、企業価値を高め、成長を目指してまいりました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は14,739百万円（前年同期比6.7%減）となりました。利益面につきましては、商品販売事業の利益率が改善されたことにより、営業利益は582百万円（前年同期比662.9%増）となりました。またデリバティブ評価益として683百万円を計上した結果、経常利益は1,272百万円（前年同期は465百万円の経常損失）、固定資産売却益202百万円を計上したことで、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,139百万円（前年同期は574百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失）となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

(営業促進支援事業)

当セグメントにつきましては、お客様自身の営業を一層促進していただくために、企画から配送にいたるまで商品・サービスの提供、支援をする事業であります。

販促品キャンペーンを軸とする販売は、タイの自社工場で製造している機能性ポリ製品の受注は大きく増加したものの、巣ごもり需要の大口販促の企画が減少したことで前年同期を下回りました。OEMについては、化粧品等の案件は件数増となっているものの小口化しており、雑貨等の充填などのアセンブリ作業はメーカーの過剰在庫が影響したこと等で減少、OEM全体では大きく落ち込みました。また発送代行については、ECへの移行といった環境の変化による通数の減少があったことから前年同期を下回りました。

利益面につきましては、化粧品案件の増加に伴う自社工場の稼働率は高かったことから売上総利益率は上昇し、販管費においては人件費やその他経費が減少したこともあり、セグメント利益額は増加いたしました。

その結果、売上高は7,180百万円（前年同期比10.2%減）、セグメント利益は283百万円（前年同期比3.0%増）となりました。

(商品販売事業)

当セグメントにつきましては、100円ショップやドラッグストア、小売販売店に対して、商品を企画提案し、調達し、そして提供する事業であります。100円ショップ向けについては、高額商品の投入を進めていることや、消臭袋、鮮度保持袋に代表される付加価値の高いポリ製品を中心に好調であることから、前年同期を上回っております。量販店向けについては、ポリ製品は100円ショップ向け同様安定した売上有るものの、紙製品を中心としたコンテナ直送での販売をやめたことが大きく影響し減少となりました。

利益面につきましては、全般的に円安による仕入原価への影響は大きいものの、収益性の高い製品を導入できたこと、また仕入ルートの変更、そして仕様変更や廃番を積極的に進めたことによる在庫の削減といった収益性の改善に努めたことから、セグメント利益額は大幅な回復となりました。

その結果、売上高は7,638百万円（前年同期比3.2%減）、セグメント利益は299百万円（前年同期は204百万円のセグメント損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末の総資産は9,831百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,203百万円減少しました。これは主に現金及び預金、受取手形及び売掛金、棚卸資産や土地等が減少したことによるものであります。

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は5,962百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,267百万円減少しました。これは主に未払法人税等や未払消費税等が増加したものの、短期借入金や長期借入金等が減少したことによるものであります。

当第3四半期連結会計期間末の純資産は3,869百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,064百万円増加しました。これは主に利益剰余金等が増加したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の連結業績予想につきましては、2023年5月15日に公表いたしました通期の連結業績予想から変更はありません。今後の業績推移等によって通期業績予想の見直しが必要と判断した場合には、速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,267,136	939,071
受取手形及び売掛金	2,973,057	2,587,925
電子記録債権	697,783	785,054
商品及び製品	1,757,903	1,729,779
仕掛品	228,760	150,293
原材料及び貯蔵品	491,613	372,633
その他	219,327	226,604
貸倒引当金	△1,022	△957
流動資産合計	7,634,559	6,790,405
固定資産		
有形固定資産		
土地	1,414,975	929,263
その他(純額)	942,351	1,043,165
有形固定資産合計	2,357,326	1,972,429
無形固定資産		
顧客関連資産	147,361	139,739
その他	63,461	40,379
無形固定資産合計	210,823	180,118
投資その他の資産		
その他	874,533	947,675
貸倒引当金	△42,655	△59,322
投資その他の資産合計	831,878	888,353
固定資産合計	3,400,028	3,040,901
資産合計	11,034,587	9,831,307
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,251,317	1,108,605
短期借入金	4,680,000	2,900,000
1年内返済予定の長期借入金	152,952	151,536
未払法人税等	44,620	227,133
未払消費税等	28,664	81,356
賞与引当金	114,131	84,477
その他	430,711	457,268
流動負債合計	6,702,396	5,010,377
固定負債		
長期借入金	466,834	353,182
退職給付に係る負債	65,509	68,146
長期末払金	137,022	137,022
その他	858,293	393,351
固定負債合計	1,527,659	951,701
負債合計	8,230,055	5,962,079

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	715,615	715,615
資本剰余金	807,752	807,752
利益剰余金	1,071,452	2,056,052
自己株式	△56,918	△56,918
株主資本合計	2,537,902	3,522,501
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	132,398	158,412
繰延ヘッジ損益	△2,190	△5,409
為替換算調整勘定	136,422	193,722
その他の包括利益累計額合計	266,629	346,726
純資産合計	2,804,532	3,869,228
負債純資産合計	11,034,587	9,831,307

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年12月31日)
売上高	15,803,075	14,739,504
売上原価	13,006,126	11,617,052
売上総利益	2,796,948	3,122,452
販売費及び一般管理費	2,720,571	2,539,790
営業利益	76,376	582,661
営業外収益		
受取利息	483	556
受取配当金	27,212	9,037
為替差益	80,719	24,762
デリバティブ評価益	-	683,392
資材売却収入	3,402	4,845
その他	7,610	9,277
営業外収益合計	119,428	731,870
営業外費用		
支払利息	25,601	20,359
デリバティブ評価損	628,588	-
貸倒引当金繰入額	0	16,135
その他	7,080	5,621
営業外費用合計	661,269	42,115
経常利益又は経常損失(△)	△465,463	1,272,416
特別利益		
固定資産売却益	9	202,689
投資有価証券売却益	3,739	-
特別利益合計	3,749	202,689
特別損失		
固定資産除却損	2	184
特別損失合計	2	184
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△461,716	1,474,922
法人税、住民税及び事業税	75,848	219,170
法人税等調整額	36,546	116,606
法人税等合計	112,394	335,777
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△574,111	1,139,144
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△574,111	1,139,144

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△574,111	1,139,144
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,145	26,014
繰延ヘッジ損益	△12,850	△3,218
為替換算調整勘定	19,465	57,300
その他の包括利益合計	9,760	80,096
四半期包括利益	△564,351	1,219,241
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△564,351	1,219,241
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。